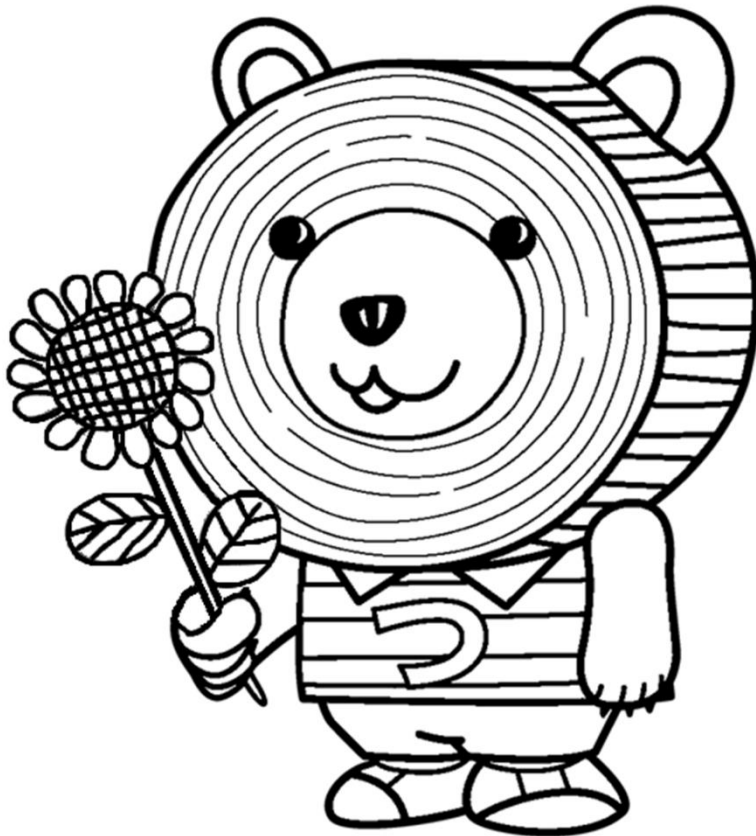


高校生 ボランティアサークル

ひまわり

令和4年度 活動実績報告



【在籍メンバー】 9名

リーダー	迫田 竣乃介	(3年生)
サブリーダー	中野 朱梨	(3年生)
3年生	平田 美月	近藤 幸那
	小野寺 俊太	
2年生	藤原 響	安田 伊織
	山口 洸樹	藤井 秋海磨

【例会】 全7回

【自主事業】 4事業

写真展「つべつレンズ～一生のおもいで～」
クリスマス会
チャリティーバザー（2日間）
3年生を送る会

【社会教育事業】 1事業

児童館事業「雪あそび」

【研修会】 1件

家庭教育講座「映像制作教室」

高校生ボランティアサークルひまわり

津別町内及び津別高校生を対象とした、学校の活動にとらわれない校外活動の場で、自分たちの「やりたい」ことを実現していく自主的なサークル。自主事業の企画運営、社会教育事業における団体活動のリーダーとしての役割、外部のリーダー研修など、様々な活動や人とのふれあいを通して、学びを深め、経験し、自らの心や視野を広げると共に自己形成の構築を図ることを目的とする。

【活動報告】

1. 定例会 4月～1月（通年） 中央公民館

- 第1回定例会（4月28日）・・・8名出席（迫田、平田、中野、小野寺、藤原、山口、安田、藤井）
 - ・令和3年度の年間活動実績について
一年間の活動を振り返り、実施できたこと、できなかったことなどを確認しました。
 - ・チャリティーバザーの反省と感想
1月に実施したバザーについて、前年よりもよくなったこと、次回の実施に向けて思ったこと、感じたことを共有しました。「もっと子どもに来てほしい」「周知をがんばりたい」などの感想がありました。
 - ・つべつレンズ～一生のおもいで～写真展の感想
初めてチャレンジした企画。「地域の人とつながれるよい機会だった」「テーマを変えて続けたい」など感想があがり、次に向けてのやりがいを感じることができました。
 - ・児童館のお手伝いの感想
放課後を活用し、児童館の子どもたちと遊びました。施設の仕事もお手伝いし、「機会があったらまた行きたい」と感想がありました。
 - ・つべつレンズ～一生のおもいで～写真展について
テーマ、日程、チラシ担当者を話し合いました。テーマは「つべつの夏」、日程は6月28日～7月24日、6月の町広報で周知することに決めました。
 - ・映像制作教室について
家庭教育講座の映像制作教室に参加することにしました。自分たちのPR動画を作る予定です。
 - ・年間活動計画について
一年間のスケジュールを確認しました。新型コロナウイルスで活動に制限はあるが、「できることをやってみよう」と思いを確かめました。
 - ・新メンバーの募集と加入について
2年生の藤井秋海磨さんが新メンバーとして加入しました。「子どもと遊びたい」との意気込みを話してくれました。
「活動を続けるためにも仲間を増やしていこう」とみんなを確認しました。
 - ・その他
令和3年度のチャリティーバザーの収益でユニセフ募金をすることにしました。

- 第2回定例会（5月9日）・・・4名出席（平田、中野、小野寺、安田）
 - ・つべつレンズ～一生のおもいで～写真展のチラシづくりについて
チラシのレイアウトをみんなで話し合いました。そのデザインを参考に中野さんがチラシづくりをすることに決めました。
 - ・映像制作教室の出欠
迫田、平田、中野、安田、山口が出席することになりました。
 - ・自分たちだけで楽しむ企画について
自分たちが楽しむための企画を協議しました。「水鉄砲」「水風船」「川遊び」「花火」「バーベキュー」「肝試し」など様々なアイデアができました。
 - ・Tシャツづくりについて
ひまわりのPRのため、Tシャツを作ることにしました。

- 第3回定例会（6月13日）・・・5名出席（中野、小野寺、藤原、山口、藤井）
 - ・つべつレンズ～一生のおもいで～写真展について
町民から2点、提出がありました。6月27日に会場設営をすることにしました。
 - ・自分たちのための企画について
「アウトドアクッキング」「ポーリング」などアイデアはさらにでましたが、自分たちの日程が取れる日があまりないことがわかりました。高校生は忙しいようです。

- 第4回定例会（7月25日）・・・6名出席（迫田、小野寺、藤原、山口、安田、藤井）
 - ・つべつレンズ～一生のおもいで～写真展の反省と感想
テーマを「夏」にしたが夏は出かける人が多く、夏の写真を持っている人が少なかった。足を止めて写真展を見てくれる人がいた。などの感想がありました。また、最後にアルバムにしてまとめることに決めました。
 - ・チャリティーバザーについて
2月25日（土）・26日（日）に中央公民館ロビーで開催することに決めました。
12月の町広報で品物を募集、2月の町広報で開催周知することにしました。
 - ・自分たちのための企画について
日程が取れず、実施できないこととなりました。
 - ・その他
9月に予定していた写真展は11月の実施に変更し、11月の広報に掲載することにしました。
クリスマス会は12月18日に2部制も検討することになりました。

- 第5回定例会（10月18日）・・・6名出席（平田、小野寺、藤原、山口、安田、藤井）
 - ・つべつレンズ～一生のおもいで～写真展について
テーマ、日程、チラシ担当者を話し合いました。テーマは「つべつの思い出」、日程は11月29日～12月23日、11月の町広報で周知することに決めました。チラシは時間がないため、事務局で作りにしました。

- ・クリスマス会について

クリスマス会の詳細を話し合いました。12月18日、1回目9:30~11:30、2回目13:30~15:30、小学生各20名(5人×4G)で実施することに決めました。内容は、グループ対抗のレク(陣取りゲーム、だるまさんがころんだ、予備でフルーツバスケット)とクッキーデコレート、有料でお菓子の景品を用意。チラシは2年生が考えたデザインを事務局でデータ化し、12月に小学校にチラシを配布して募集開始することになりました。

- 第6回定例会(12月13日)・・・4名出席(迫田、中野、近藤、山口)

- ・クリスマス会について

午前20日、午後9人の参加申し込みがあり、当日の班分けと進行の役割分担を決めました。

- ・チャリティーバザーについて

当日の準備と開店時間を確認しました。品物募集のチラシは事務局で、開催チラシは迫田さんが作ることになりました。次回の例会で町内への周知チラシの配布場所を決める予定です。

- 第7回定例会(1月17日)・・・7名出席(迫田、中野、小野寺、近藤、藤原、山口、安田)

- ・チャリティーバザーについて

ポスター掲示のお願いを1月28日に行うことにしました。(さんさん館、なんもなんも、セイコマ、中島自動車、豊永簡易郵便局、津別珈琲、ちゃのま、日本ミート、西洋軒、みどりや)

値札貼りなどは当日の準備で品物を出してから行うことにしました。

- ・3年生を送る会

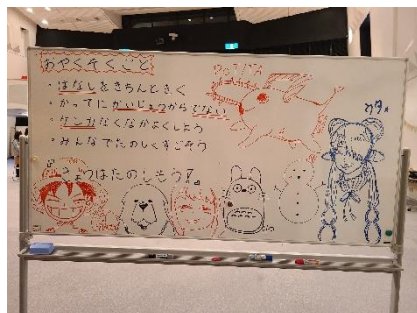
3年生と2年生で日程調整をし、2年生が内容を考えることにしました。

- ・次期リーダーの選出について

2年生で話し合っ決めてすることにしました。

- ・児童館事業のお手伝いについて

2月18日に行う事業館事業「雪あそび」(でてこいランド)のお手伝いをする事になりました。



2. 自主事業・社会教育事業

①『写真展つべつレンズ～生のおもいで～』

6月28日(火)～7月23日(土) 中央公民館1Fロビー

テーマ「つべつの夏」 作品提出者：16名

11月29日(火)～12月23日(金) 中央公民館1Fロビー

テーマ「つべつの思い出」 作品提出者：10名

昨年度に引き続き「私のおもいで×ひまわり=まちの宝」、町民参加型で津別の魅力を伝え、残す写真展を実施しました。今回のテーマは「つべつの夏」と「つべつの思い出」。それぞれに作品が集まり、展示しました。私たちにとっての日常風景やその瞬間の写真まで、一つ一つにいろんなストーリーや思い出がたくさんつまっており、中央公民館に訪れた多くの方が立ち止まって見てくれ、津別のすばらしさを感じてもらうことができました。

この企画は3年生の卒業と共に一区切りとしましたが、3つのテーマで提出いただいたすべての写真をアルバムにして、町外者が多く訪れる Guest house nanmo-nanmo、町民が多く訪れる中央公民館図書室（図書館へ引継ぎ）で閲覧できるようにし、津別町の宝物として残しました。

自分たちの活動が地域とつながり、津別町のすばらしさを発信し、伝承していることをこの企画を通して実感したと共にその役割の大切さを学ぶことができました。



②『クリスマス会』

12月18日(日) 午前9:30～11:30、午後13:30～15:30 中央公民館講堂

出席メンバー：迫田、中野、平田、小野寺、近藤、藤原、安田、山口、藤井

参加者：午前 小学生18名、午後 小学生9名

小学生との交流を目的に高校生自ら企画運営するクリスマス会を開催しました。これまで応募多数によりお断りする子が多くいたため、今回は2部制にしてより多くの子どもたちと交流できるように準備しました。

まずは班ごとに自己紹介タイムで高校生と子どもたちの顔合わせを行い、緊張ほぐしのレク「陣取りゲーム」をして盛り上がりました。物静かな様子だった子どもたちも一気にテンションMAXになりました。次にクッキーにチョコペンでデコレートする「オリジナルツリークッキーづくり」。細かい作

業ではありましたが、高校生も手伝いながら個性と感性溢れるクッキーができました。会話も弾ませ、高校生との距離も一気に縮まりました。最後は「だるまさんがころんだ」をボールを拾いながら行うオリジナルルールにアレンジしてポイントを競いました。微妙な態勢で止まったり、ボールを落としたり、見ている側も楽しめるゲームとなりました。クリスマス会のラストを飾った高校生からのプレゼントは、何が入っているかわくわくしながら袋をあけ、たくさんのお菓子をみるなり、ひときわ目を輝かせて喜んでいました。

高校生はどんなことをしたら小学生が喜んでくれるのかアイデアを出しあい、準備して運営し、自分たちで作上げた事業に達成感とやりがいを感じることができました。そして何より、小学生のたくさん笑顔ががんばって開催したことへのご褒美となりました。



事前準備：12月17日(土) 9:30~14:30 買い物、会場準備、リハーサル

③『チャリティーバザー』(2日間)

2月25日(土) 12:00~16:00 中央公民館1Fロビー

2月26日(日) 9:00~12:00 中央公民館1Fロビー

出席メンバー：迫田、中野、平田、小野寺、近藤、藤原、安田、山口、藤井

来場者：52名

新型コロナウイルス感染症により今年度もふるさとまつりが中止となりましたが、昨年に引き続き、ひまわりだけで独自開催しました。町民のみなさんに呼びかけ、不用となった新中古の品の提供をいただき、日用品から子どものおもちゃなどバリエーション豊かな品が集まりました。

雪降る中にも関わらず、多くの方に来場していただきました。自分たちで品物が見やすいように、値段がわかりやすいように展示の仕方を工夫し、店番や接客応対も積極的に行いました。合わせて募金活動も行い、本当に多くの町民の方に支援していただきました。

事業を通して、人との接し方やコミュニケーション力、働くことなどの社会性を学び、応援してくれている人の温かさを感じ、たくさんのことを身をもって経験することができました。高校生の主体性や自主性も感じられ、経験が自信と成長、そして活動への活力につながりました。

※収益金42,058円(バザー20,650円、募金21,408円)

自分たちの自主事業活動資金とユニセフ募金に充てさせていただきました。



④『児童館事業 ゆきあそび』

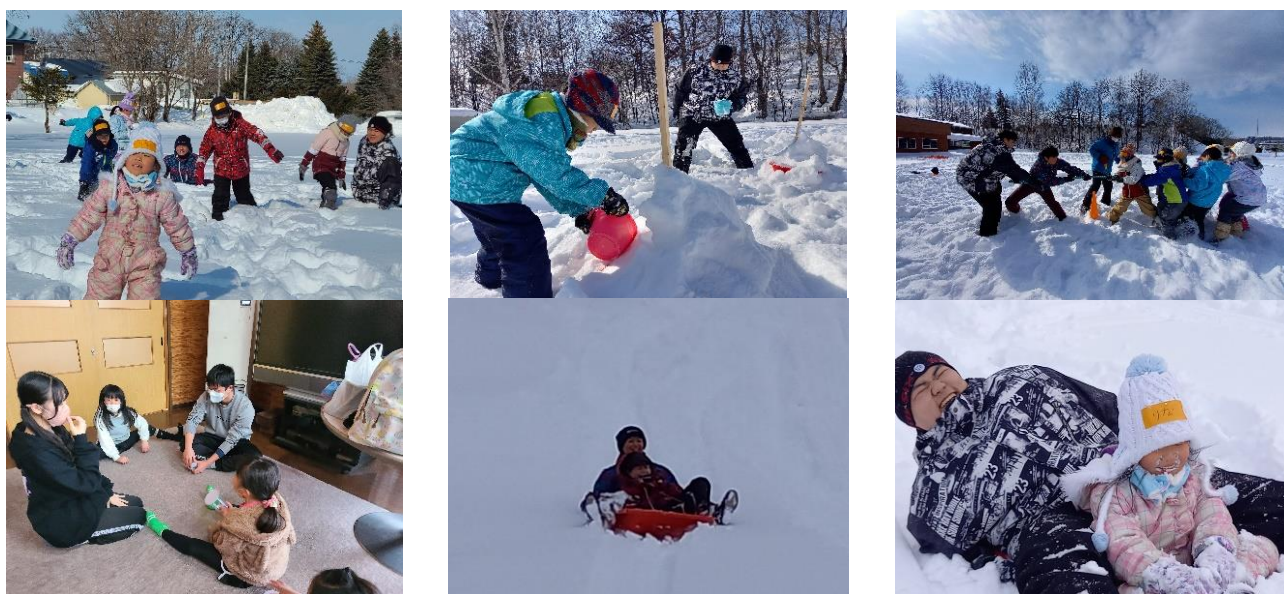
2月18日(土) 10:00~14:30 でてこいランド

出席メンバー：迫田、小野寺、平田

参加者：小学生14名

児童館の子どもたちとでてこいランドの広場と土手で、雪あそびをしました。膝まである深い雪の広場でおにごっこ、雪山棒倒し、雪中フラッグ、綱引きを2チームに分かれて対戦。高校生は汗だく、雪まみれになり、帽子を脱いだ頭からは湯気がでるほど、真剣に子どもたちと遊びました。お昼のあとは、大きな土手を使ってダイナミックなソリ遊び。疲労困憊になりながらも最後まで子どもたちと一緒に遊び、交流を深めることができました。子どもたちも身近に感じるお兄さんお姉さんとたくさん遊べて、本当に楽しそうでした。

子どもたちにとって大切な遊びの時間に関わることができ、子どもとの触れ合いだけではなく、運営側の目配りなど安全な運営も学ぶことができました。子どもたちのよきお兄さんお姉さんとして、よきお手本として、大活躍した1日でした。



⑥『3年生を送る会』

3月4日(土) 13:30~15:30 中央公民館調理室

出席メンバー：迫田、中野、平田、小野寺、近藤、藤原、安田、山口、藤井

主賓(3年生)：迫田、中野、平田、小野寺、近藤

卒業する3年生のために2年生が3年生を送る会を企画しました。「たこやきとやきそばパーティー」は、3年生にとってはコロナ禍の3年間でなかなかできなかったことですが、久しぶりにみんなでワイワイとおしゃべりを楽しみながら作って食べることができました。「ビンゴ」は2年生が用意した景品袋を一斉にあげ、お菓子とおもちゃに盛り上がりました。最後に2年生から、これまでの活動への敬意と感謝を込めて「感謝状・記念品贈呈」を行いました。3年生からは2年生に激励の言葉をいただき、新リーダー藤原響さんへバトンをつなぎました。

先輩方が積み上げてきた活動をつなぎ、自分たちの学びと経験のために、そして地域のためにこれからもがんばって活動を続ける決心をしました。また新しいひまわりのスタートが楽しみです。



3. 研修会

①『映像制作教室』

5月16日(月) 18:00~19:30 中央公民館講堂

6月 6日(月) 18:00~19:30 中央公民館講堂

出席メンバー：迫田、中野、平田、安田、山口

参加者：親子6組12名、青年活動プロジェクトand3名

サークルのPR動画の作成技術を学ぶため、社会教育事業の映像制作教室に参加しました。まずは撮影方法、アプリを使って撮影した素材の編集方法、音楽挿入など技術的な学習と著作権、肖像権など注意すべき点を学びました。実際に撮影・編集をしながら体験し、たくさんポイントを教えてもらい、とても勉強になりました。教わったポイントを踏まえて、参加者全員に1分間の動画制作の宿題が出されました。ひまわりも自分たちのPR動画を作成しました。試写会では、それぞれの個性と技術がみられる動画が多く、編集方法など参考になりました。また、元UHBアナウンサーの川上椋輔さんとオンラインでつないで食レポ体験もでき、学びの多い教室でした。

携帯アプリで簡単に作成できるため、学んだことを活かしてサークルのPRにつなげたいです。



1653523395224.
mp4



【集合写真集】



【広報活動】

1. つべつ生涯学習だより「みどりの清流」

①みどりの清流 2022.4.28 第360号

②みどりの清流 2022.12.28 第368号

津別町郷土資料室 開館のお知らせ

郷土の歴史、民族、自然等に関する資料を収集・採掘および展示をしていますのでご覧ください。
なお、閲覧を希望される方は、あらかじめご連絡いたします。
■開館日：5月6日(金)～10月28日(金)までの毎週土曜日・金曜日
■開館時間：10:00～15:00まで
■利用料：無料
■問合せ先：生涯学習課社会教育係 TEL:76-2713

アソビバ!つべつ(5月)

5月の事業は以下のとおりです。
●ツリーイング体験 5/8(日) (締切終了)
今年、本道の山に行きアソビバ!ツリーイングを体験します。
●春の体力測定会 5/14(土) (5/6締切)
今の自分の体力はどれくらい?! 測定会に参加して挑戦してみよう!!
※新型コロナウイルス感染症の影響により、中止・延期になる場合もあります。予めご了承ください。
※詳しい内容は、児童・生徒に配布しているチラシをご覧ください。
また、アソビバ!つべつの会員は随時受付しています。
●問合せ先：生涯学習課社会教育係 TEL:76-2713

高校生ボランティアサークル「ひまわり」メンバー募集!!

津別高校生と町内に住む高校生を対象とした学校以外での活動の場です。自分たちの「やりたい」ことを実現していく自主的なサークル。子どもから大人までたくさんの方からいろいろなことを学び、社会経験ができます。1998年の結成から23年という歴史があり、就活や進学で活動が評価され、先輩たちはここで得た経験を活かし、社会で活躍しています。
一歩踏み出して、ここでしかない、いろいろな体験をしてみませんか?
●どんな活動?
★定期会…中央公民館に集まって話し合う会。月1回程度。
★主催事業…チャリティーバザー、クリスマス会などを企画。
★研修会…まちづくり、ジュニアリーダー講習会など力を合わせるための企画。
★教育委員会事業…子どもと関わる社会教育事業に、お兄さん、お姉さん役として役割を果たす。
●問合せ先：生涯学習課社会教育係 TEL:76-2713

(2)

社会教育事業 要約(12月)

12月に実施した事業を報告します。
●高校生ボランティアサークル「ひまわり」クリスマス会
12月18日(日)、午前部、午後部と2グループに分けて、クリスマス会を実施しました。午前部は、午後9名の小学生が参加し、高校生と一緒に交流しました。
●健康づくり教室(12月シリーズ)
「シェイプボックス&コンビナードヨガ」教室
12月2日・9日・16日・23日
毎週金曜日実施!
「ボクシング」「ムエタイ」「空手」の3つの競技の動きを音楽に合わせてエクササイズ♪ネイチャーサウンドに合わせた音楽も♪
●アソビバ!つべつ 10月予定!
○1/1(木)～1/6(金) スケート教室(1/6締切)

(4)

③みどりの清流 2023.2.28 第370号

④みどりの清流 2023.3.31 第371号

教員相談員だより 「転機には断捨離を」 教員相談員 ひまわり

卒業や進学、受験と引越して、離れ、そして出会い。この季節を彩るほろ苦い野菜のように春は、滋味と滋養に溢れた心を奮起させてくれる季節。人生の転機として迎えらる出来事は人によって様々ですがその多くは「手放し」と「出会い」です。
人に限らず、生き物には、安全に生き延びるための自分の周りの環境をできる限り安定させようとする本能があります。急激な変化は、心にも体にも負担をかけるからです。
しかし、全く変化がない環境に慣れてしまうといふ。変化が起きた時に耐性を持たず、また、環境に変化がないということ、すなわち、自分自身も変化しない、進化する、成長しない、ということ。
実は、成長とは「溜の込み」ではなく「アップデート」です。成長、というし、積み上げたり削いでいったりするイメージがある「手放す」という概念が成長とされがちですが、時間・空間が有限であるように脳や心にも限界がありますので、終わったもの、いらなくなったものをしっかりと手放すことで新たな進化を受け入れる余裕を作ることができるのです。
忙しき季節ですが、心身や環境のメンテナンスにもぜひ、心を配ってみてください。では。

高校生ボランティアサークル「ひまわり」活動報告

12月の活動を報告いたします。
●クリスマスパーティー 12/9(日)
会場設備、準備、リハーサルは前日に行い、当日を迎えました。近隣さんの進行で交流レクリエーションでは「陣取りゲーム」を行いました。緊張気味の子ども達もゲームで徐々に元気になり、次にツリー装のクッキーを自分でデコレーションしてオリジナルツリークッキーを作りました。細かい作業でしたが、子どもたちとコミュニケーションを取りながら、楽しそうに完成させていました。最後は「だるまさんがころんだ」をオリジナルルールにアレンジして楽しみました。

高校生ボランティアサークル「ひまわり」写真展「つべつ」

この度は、高校生ボランティアサークル「ひまわり」企画、6月・11月開催の写真展に写真を提供くださりありがとうございました。心より感謝いたします。また企画した際にはぜひご参加ください。引き続き応援をよろしくお願いいたします。
高校生ボランティアサークル「ひまわり」 代表 迫田 雄介
●事務局：生涯学習課社会教育係

(4)

アソビバ!つべつ 会員募集 1st

アソビバ!つべつでは、1年を通してジャンルを問わず様々な体験活動事業があります(農業や林業の体験活動やスポーツ体験活動など)。
登録しておく年間を通じて参加することができるので、ぜひアソビバ!つべつが会員になって参加してください。
詳細は、4月の新学期開始後に学校から配布予定の申込書をご確認ください。

●問合せ先：生涯学習課社会教育係 TEL:76-2713

高校生ボランティアサークル「ひまわり」活動報告

●チャリティーバザー 2/25(土)、26(日)
今年もふるさとまつりが新型コロナウイルス感染症防止により中止となり、ひまわり独自で開催しました。冬の開催にも関わらず、オーブン前から来場があり、絶え間なくお客さんがいました。大きな声で挨拶とお礼、商品の丁寧な説明対応など自主性・主体性をもっても應じられました。メンバーの確保も来てくれて、助けがもらえればさらに対応してました。また、メンバー同士も交流が深まりました。

(2)

高校生ボランティアサークル「ひまわり」チャリティーバザーのお礼

今年も皆様のご協力により、たくさんの方にご来店いただきました。ご提供いただいた品物を販売し、たくさんの方からのお金もいただき、募金も合わせて42,058円の収益となりました。心より感謝いたします。
収益金は高校生ボランティアサークル「ひまわり」の手続きを済ませ、ユニセフによる海外の子どものための募金として活用させていただきます。
自分達がやりたいことを実現することができ、人との接し方なども学び、とても貴重な経験となりました。皆様からの応援を糧に、そして「感謝」の気持ちと共に、この経験を今後の活動に活かしていきたいと思っております。2日間、本当にありがとうございました。これからも応援よろしくお願いいたします。

(2)

③チャリティーバザー

品物提供のお願いチラシ

高校生ボランティアサークルひまわり
チャリティーバザーの品物提供にご協力ください!!
今年も私たち高校生ボランティアサークルひまわりは、チャリティーバザーを2月に独自開催する予定です!!
そこで町民のみならず、ご家庭で眠っている現在では使用していない品物の提供ご協力をお願いです。

●ご家庭で現在では使用していない品とは??
例)「子どもが遊ばなくなったおもちゃ」「ぬいぐるみ」「食器」など
●新品はどんなものでも受け取ります。
●中古品については、状態がよく、実用できるものでお願いします。
注) 汚れがひどい、部品が不足している、電化製品など粗大ごみになるものは受け取れません。

※ご提供いただいた品は適宜、更新をさせていただきます。予めご了承ください。
※品物の受取りは中央公民館までご持参いただくか、下記問合せ先までご連絡・ご相談ください。

◆バザーの収益金の使い道◆
●クリスマスなどのひまわり主催による町内子ども対象事業等に使います。
●世界の困っている子どもたちの支援金(ユニセフ募金)に使います。
高校生ボランティアサークルひまわり 代表 迫田竣乃介

問合せ先 教育委員会生涯学習課 社会教育係 住 所：津朝町中央公民館内 TEL:76-2713

社会教育事業
からだリセット教室
エアロピクス
明るい音楽に合わせて、持続的な全身運動をおこないます。
2/1(水)～3/1(水) 毎週水曜日
18:30～20:20

講師 泉れいさん

○場所 中央公民館 講堂 ○対象 町内一般成人 20名
○持ち物 運動靴、タオル、飲み物、 無料(各自の傷害保険にて対応します)
運動のできる服装、マスク着用

申込み・お問合せ先
生涯学習課社会教育係までお電話ください。 76-2713
お名前、年代、住所、電話番号をお伝えください。
定員に達していない場合は、教室当日でのお申し込みも受け付けます。

開催チラシ

主催 高校生ボランティアサークル「ひまわり」

2月25・26日
チャリティーバザー
開催!!

日時：25日 12:00～16:00
26日 9:00～12:00
場所：中央公民館

品物募集中!!
ご家庭で不要になったものを
募集しています!!
募集締め切り(今年度分)
2月24日

たくさんのご来場をお待ち
しております!!
ほくもまた行こうかな～♪

問い合わせ先
事務局：教育委員会生涯学習課社会教育係
(津朝町中央公民館)
TEL 0152-76-2713

新型コロナウイルス対策について～ご来場いただく皆様へ～
● 風邪の症状や37℃の発熱のある方はご来場お控えください。
● マスク着用、手指消毒、検温、「咳エチケット」等の協力をお願いします。
● 新型コロナウイルスの感染状況等により、開催を見合わせる場合があります。予めご了承ください。

④写真展つべつレンズ～一生のおもいで～ テーマ「つべつの夏」

主催 高校生ボランティアサークル『ひまわり』

第2回 つべつレンズ～一生のおもいで～
私の思い出×ひまわり=まちの宝
残したい、伝えたいつべつの魅力を写真で共有しませんか?
ひまわりの写真展企画第二弾が6月に開催されます。
皆様のご来場、そしてご参加をお待ちしております!

展示期間
2022/6/28 ▶ 7/23
中央公民館1階ロビーにて

写真募集集中!
テーマ つべつの夏

募集期間 2022/6/23 まで

応募条件
テーマに沿って撮影場所が連判の写真であること

応募の際の注意点
▶ お1人様1枚まで 自分が思うベストショットを!
▶ データでの受け渡しがありがたいです。紙媒体の場合、そのまま展示させていただきます。
▶ スマホ・一眼レフカメラなど、何で撮ったものでもOK
▶ 色・向き 指定なし
▶ 展示は一律 A4サイズで印刷します。画素数によっては荒く印刷されます。
▶ 応募数が多いときは、厳選して展示させていただく可能性があります。

問い合わせ先
事務局：教育委員会生涯学習課社会教育係(中央公民館内)
TEL 0152-76-2713
E-mail syakyou@aiaoros.ocn.ne.jp

メールでの応募方法
件名：ひまわり写真展 写真
本文に名前、撮影場所、タイトル
を必ず明記してください。

前回の様子
写真を提供していただいた皆様、そして足を運んでくれた皆様、本当にありがとうございました!

⑤写真展つべつレンズ～一生のおもいで～ テーマ「つべつの思い出」

主催：高校生ボランティアサークル『ひまわり』

つべつレンズ～一生のおもいで～ 第3回
私の思い出×ひまわり=まちの宝
つべつの魅力を写真で伝え、残しませんか?
みなさんの『つべつの思い出』を募集します。

テーマ
つべつの思い出

応募上の注意
▶ おひとり様一点まで
▶ 場所でも人もOK!
(人の場合は許可をもらってください)
▶ 写真はデータでの受け取り
(メールまたはデータ持ち込み)
紙媒体の場合はそのまま展示させていただきます。
▶ スマホ・デジタルカメラ・一眼レフカメラなど撮影機器は自由
▶ 色、向きの指定なし
▶ 展示は一律 A4サイズで印刷します。
画素数によっては荒く印刷されます。
▶ 応募数が多いときは、厳選して展示させていただく場合があります。

メールでの提出方法
件名：ひまわり写真展 写真
本文に名前・撮影場所・タイトル
を必ず明記してください。
E-mail syakyou@aiaoros.ocn.ne.jp

申込期日
11月22日まで

展示期間
2022/11/29～12/23
中央公民館1階ロビー

見に来てね!

お問い合わせ先
事務局：教育委員会生涯学習課社会教育係
(中央公民館内)
TEL 0152-75-2713
E-mail syakyou@aiaoros.ocn.ne.jp